

## CC1:自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJ銀行・単体)

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2022年9月末	2022年6月末	別紙様式 第十三号(CC2) の参照項目
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	7,673,896	7,412,199	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,944,533	4,944,533	
2	うち、利益剰余金の額	2,729,362	2,647,606	
1c	うち、自己株式の額(△)	-	-	
26	うち、社外流出予定額(△)	-	179,940	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	-	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	234,460	637,817	(a)
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額(イ)	7,908,356	8,050,016	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	276,380	265,704	
8	うち、のれんに係るものの額	24,754	25,019	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	251,626	240,684	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	
11	繰延ヘッジ損益の額	△ 487,904	△ 315,444	
12	適格引当金不足額	-	-	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	16,212	16,122	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	6,679	8,593	
15	前払年金費用の額	358,874	343,356	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	
27	その他Tier1 資本不足額	-	-	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額(ロ)	170,242	318,332	
普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	7,738,113	7,731,684	

## CC1:自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJ銀行・単体)

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2022年9月末	2022年6月末	別紙様式 第十三号(CC2) の参照項目
その他Tier1 資本に係る基礎項目				
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	1,396,500	1,304,500
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (二)	1,396,500	1,304,500	
その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	367	367	
42	Tier2 資本不足額	-	-	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	367	367	
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額((二) - (ホ)) (ヘ)	1,396,132	1,304,132	
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額((ハ) + (ヘ)) (ト)	9,134,246	9,035,817	
Tier2 資本に係る基礎項目				
46		Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-	-
		Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-
		Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,355,186	1,305,280
		特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	185,031	206,572	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	-	-	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	185,031	206,572	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,540,217	1,511,853	
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	-	-	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	-	-	
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額((チ) - (リ)) (ヌ)	1,540,217	1,511,853	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト) + (ヌ)) (ル)	10,674,464	10,547,671	

CC1:自己資本の構成に関する開示 (三菱UFJ銀行・単体)

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2022年9月末	2022年6月末	別紙様式 第十三号(CC2) の参照項目
<b>リスク・アセット</b>				
60	リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	106,322,087	99,575,127	
<b>単体自己資本比率</b>				
61	単体普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	7.27%	7.76%	
62	単体Tier1 比率((ト)/(ヲ))	8.59%	9.07%	
63	単体総自己資本比率((ル)/(ヲ))	10.03%	10.59%	
<b>調整項目に係る参考事項</b>				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目 不算入額	303,612	323,523	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	250,522	263,000	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに 限る。)に係る調整項目不算入額	-	-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目 不算入額	568,877	436,102	
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項</b>				
76	一般貸倒引当金の額	-	-	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	6,914	4,958	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業 法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポ ージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下 回る場合にあっては、零とする。)	185,031	206,572	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	397,347	382,405	
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項</b>				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手 段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合 にあっては、零とする。)	-	-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手 段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合 にあっては、零とする。)	-	-	